

事業所名

ポルカドット

支援プログラム

作成日

2024年

9月

10日

法人（事業所）理念		すべての子どもと親が心と身体の心地良さを感じ、自分自身で人生の選択ができる社会へ					
支援方針		安心・安全を提供し、心地良い経験を積み重ね、身体(人生)の土台作りを行う					
営業時間		9時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・環境設定に配慮し、それぞれがリラックスして過ごせるように努める ・家庭でできる身体の整え方を伝え、生活リズムが整うように支援する 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・欲している感覚を満たし、心地良く身体を動かせるように支援する ・体をおもいきり動かしながら、落ち着けるように休憩の時間を上手に取り入れるように配慮する 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の切り替えや気持ちの切り替えがスムーズにできるように、環境設定やタイミングなど、それぞれに寄り添った支援を行う ・少しずつ変化していく子どもの様子や、行動の変化などを観察し、状況に合った支援に努める 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉だけでなく、それぞれらしい表現方法で楽しく関わられるように支援する ・その場に合ったやりとりをスモールステップで身に付けていけるように支援する 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団の中で遊びながらルールを身に付けていく ・関わりやすい友達からあそびみたり、職員が仲介して楽しく友達と遊べた経験を積み重ねたりして、安心・安全を感じられるようにする 					
家族支援		子どもの特性を理解してもらい、関わり方をアドバイスする。環境設定や、体の調子を整える方法などを具体的に伝える。			移行支援		就学先や就園先に引継ぎ書の作成。保育所等訪問へつなげるなど、支援が途切れないようにフォローする
地域支援・地域連携		子ども家庭センター、保健所など、関係機関との連携。保育所、幼稚園などと定期的に子どもの様子を共有する。			職員の質の向上		定期的に発達や感覚の勉強会を設け、職員同士が共通の知識を持って支援に取り組んでいる。職員は療育全体の研修に参加し、子どもの体を整えることにも力を入れている。
主な行事等		基本的には季節を問わず、歩いて5分の須磨海岸で遊んでいる。夏は海で水遊び、水に入れない時期は、砂浜で感覚遊びや松林や草むらで季節の草花などで遊ぶ。夏の暑すぎる日や雷注意報が出ているときは、事業所でプール遊び。紅葉の時期にはバスに乗って大きな公園に遠足。年度末は修了する子どもたちとお別れ遠足。					